

事業番号	05 06 29	事業改善シート（28年度実施事業分）				<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検		
事業名	がん予防推進事業					担当課	部局	健康福祉部			
							課・局・室	保健・疾病対策課			
							E-mail	hoken-shippei@pref.nagano.lg.jp			
総合5か年計画	プロジェクト	4－2 健康づくり・医療充実プロジェクト				実施期間				H20	～
	施策の総合的展開	6－1 健康で長生きできる地域づくり 5 疾病対策の推進									
人口定着・確かな暮らし実現総合戦略	信州創生の基本方針										
	施策展開										

1 事業の概要

目指す姿	県、市町村、企業、医療関係者等との連携のもと、がん予防、検診及びがん発症に関する研究や罹患状況の把握により、信州保健医療総合計画に掲げるがんの75歳未満年齢調整死亡率の目標達成を図る。											
現状 (予算編成時)	○がんによる死亡率(75歳未満年齢調整死亡率):69.4(H23)→目標60.6(H29まで) ○がん検診受診率(国民生活基礎調査):胃がん46.7%、肺がん50.2%、大腸がん44.3%、子宮がん38.2%、乳がん39.2%、(H25) ○がん罹患状況の把握のため、H22.1～地域がん登録事業を開始											
県が関与する理由	県でなければ実施不可(その他)			【左記の説明、根拠法令等】 がん対策基本法、長野県がん対策推進条例、都道府県がん対策推進計画(信州保健医療総合計画)								
	県民との協働による実施: 実施は困難											
成果目標・事業内容	① 成果目標(H28)											
	○がん検診受診率(国民生活基礎調査): 胃がん、肺がん、大腸がん・・・40%、乳がん、子宮がん・・・50%(H29まで) 設定根拠:信州保健医療総合計画における目標。なお、この指標となる国民生活基礎調査の実施は3年に1回であるため、県独自の調査を毎年実施して状況を把握しているが、県の調査対象は市町村の実施するがん検診のみである。 ○すべての市町村においてがん検診の精度管理を実施するとともに、がん検診事業評価がE(国指針に基づく検診を未実施)の市町村を減少する(H29まで) 設定根拠:信州保健医療総合計画における目標。 ○がん登録事業を推進し、県内のがん罹患状況を把握 設定根拠:データを蓄積し現状を把握するため、県内医療機関の協力により、がん登録事業を継続する。											
	② 事業内容 (単位:千円)											
	項目		実施方法	H28事業実績		H28		H29				
						(当初)	(決算)	(当初)				
	がん検診精度管理事業		直接	市町村が実施するがん検診の精度管理に関して専門的見地からの助言・情報提供を行い、がん検診実施体制の充実を図る。		423	149	409				
	がん登録推進事業		委託	県内のがんの罹患及び死亡に関するデータを収集・分析し、がん予防対策の推進及びがん医療の向上を図る。 委託先:信州大学医学部附属病院		12,940	11,306	10,629				
がん検診普及啓発事業		直接	企業等と連携したイベントを1回開催するとともに、保健福祉事務所における啓発活動により、がんに関する知識の普及や、がん検診の受診促進を図る。		977	897	1,203					
生活習慣病疫学調査研究事業		直接	地域住民の生活習慣についての情報収集、追跡調査を行い、生活習慣と疾病発症の関連を調査・分析により、がん予防などの健康の維持、増進に役立てる。 委託元:国立がん研究センター		3,699	3,680	4,139					
合計					18,039	16,032	16,380					
事業コスト	区 分(単位:千円)		27年度	28年度	29年度	成果目標の達成状況						
	予算額	前年度繰越	0	0	0	項目	H26末	H27末	H28			H29 目標
		当初予算	16,533	18,039	16,380				目標	成果	達成状況	
		補正予算	79	38	0							
		合計(A)	16,612	18,077	16,380							
	Aの財源	一般財源	7,375	12,051	10,316	がん検診事業評価Eの市町村数(5がん合計)	33 (H24)	32 (H25)	減少	31 (H26)	達成	減少
		県 債	0	0	0							
		国庫支出金	6,909	2,289	1,925							
		その他	2,328	3,737	4,139							
	決 算 額(B)		14,678	16,032		がん検診受診率(5がん単純平均・県調査)	15.6% (H24)	17.8% (H25)	上昇	18.7% (H26)	達成	上昇
	概 算 人件費	職員数(人)	0.30	0.30	0.30							
		概算人件費(C)	2,483	2,374	2,374							
概算事業費(B(A)+C)		17,161	18,406	18,754	がん登録届出票の提出件数							
目標に対する成果の状況	市町村がん検診担当者会議等においてがん検診事業の精度管理等の助言等行うことにより、指針に基づくがん検診を実施する市町村数は増加(がん検診事業評価が「E」ではない市町村数が減少)した。 市町村の行うがん検診の受診率は、年毎の状況により変動するものの、上昇傾向で推移している。 がん登録届出票の提出件数は、H29に届出方法のオンライン化が予定されていたため提出時期を延期するよう依頼したことにより、H28は例年より減少している。											

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	引き続き、研修会や啓発活動によりがん検診受診率の向上を図るとともに、がん検診については、国の指針の改正(平成28年度から適用)に適切に対応できるよう、市町村・検診実施機関への情報提供や助言を行う。